

# 環境経営レポート

株式会社 中和営繕

*CHUWAEIZEN GROUP*



対象期間：2023年 07月01日～2024年 06月30日

発行日：2024年 11月01日 (第14版)



®環境省

エコアクション21

認証番号 0008165

## ご挨拶

現代社会は「物」があふれ、大変便利な時代となりました。

その経緯には、高度成長期において世界に通用する「物」を作り続けてきた技術革新があります。ところが一方で、技術革新のために犠牲が払われ、しかも現代に影響が及ぼされることになろうとは、誰が想像できたでしょうか。

便利な生活を得たことで他人との接点が少なくなり、それまでの情にあふれた世の中とはかけ離れたものになっている気がしてなりません。

弊社が重きを置いていることは、人と人との結びつきを重要に捉え、小さな観点を大切に思い、忘れられかけた「物」を大切にすること。今の社会に不足している「物」を創造していき、人の未来のために貢献できる企業を目指し、環境負荷の低減、地域社会への貢献、最終処分場の安定化に向けて太陽光発電所及び各施設の維持管理に努めてまいります。

株式会社 中和當繕  
代表取締役社長 中谷 房代



最終処分場 · 太陽光発電所概要

- ・ 発電所規模 1,790.46 kW  
1.79 MW
- ・ 年間見込発電量 1,882,131 kWh
- ・ 発電量実績 令和05年 07月 から 令和06年 06月 まで  
2,070,180 kWh
- ・ パネルメーカー シャープ株式会社



(株)中和營繕 最終処分場 太陽光発電所

## 目 次

1 組織の概要	-----	1
2 対象範囲	-----	4
3 環境経営方針	-----	5
4 環境経営目標	-----	6
5 環境経営計画	-----	7
6 環境経営目標の実績	-----	8
7 環境経営計画の取組み結果と評価 次年度取組み内容	-----	18
8 環境関連法規等の遵守状況の確認 及び評価の結果並びに違反、訴訟等 の有無	-----	19
9 代表者による全体評価と見直し・指示の結果	--	21

## I 組織の概要

### (1) 事業所名及び代表者氏名

株式会社 中和營繕  
代表取締役社長 中谷 房代

### (2) 所在地

①エコ1 (本社・破碎、圧縮、焼却・収運拠点) : 奈良県桜井市浅古1097-1 (本社事務所)  
: 奈良県桜井市浅古1087-1 (中間処理場)  
: 奈良県桜井市浅古1067-1 (車両保管庫)

②エコ3 (積替保管・最終処分場) : 奈良県桜井市今井谷507 (積替え保管)  
: 奈良県桜井市高田1158 (最終処分場)

### (3) 環境管理責任者氏名及び連絡先

環境管理責任者 宮 洋 0744-42-0751

### (4) 事業の概要

産業廃棄物収集運搬・中間処理 (破碎・圧縮・焼却)  
一般廃棄物収集運搬・リサイクル製品販売  
一般貨物運搬・太陽光発電事業  
最終処分場の維持管理

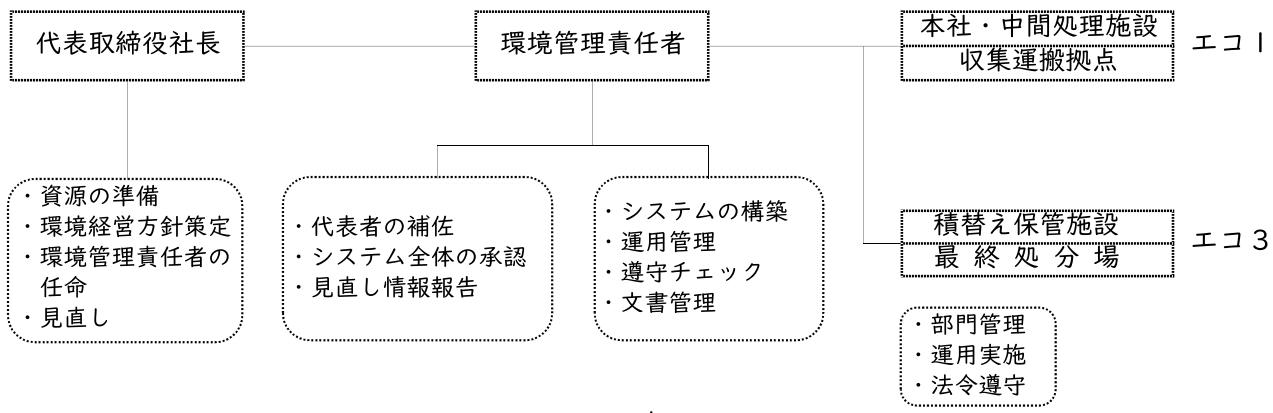
### (5) 法人設立年月日

昭和63年 7月 21日

### (6) 事業規模

資本金	2,000万円
売上高	675百万円 (2023年度: 決算期7月~6月)
従業員数	30人 (2024年7月)
産業廃棄物取扱量	11,422.5t (2023年度実績) 【 収集運搬: 163.8t 中間処理: 11,258.7t 】
一般廃棄物取扱量	4.10t (2023年度実績)

### (7) 組織及び主要な役割



### (8) 許可等の内容

- ①当社は産業廃棄物をトータルサポートできるよう次の許可を取得しています。
- ・産業廃棄物収集運搬業（積替え保管を含む）
  - ・産業廃棄物処分業 中間処理（破碎・圧縮・焼却）
  - ・一般廃棄物収集運搬業

### ②許可地域、許可内容等

#### 産業廃棄物収集運搬業許可一覧

行政	許可年月日	許可有効期限	許可番号	燃	汚	油	酸	ア	プ	紙	木	纖	ゴ	金	ガ	鉱	が	ば	13
奈良県	2020.08.14	2027.08.13	02913001709	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
岐阜県	2022.01.04	2029.01.03	02210001709	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○		
愛知県	2022.06.07	2029.05.29	02300001709		○	○				○	○	○	○	○	○	○	○		
三重県	2023.08.23	2030.08.22	02400001709	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
滋賀県	2018.12.20	2030.12.19	02500001709	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
京都府	2022.05.20	2029.03.22	02600001709	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
大阪府	2023.02.12	2030.02.11	02700001709	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
兵庫県	2023.08.13	2030.08.12	02805001709	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
和歌山県	2023.03.31	2030.03.30	03000001709	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
岡山県	2023.04.23	2030.04.22	03302001709	○						○	○	○	○	○	○	○	○		
広島県	2020.02.18	2027.02.17	03400001709		○	○				○	○	○	○	○	○	○	○		
山口県	2021.12.02	2028.12.01	03500001709	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	
福岡県	2021.07.18	2028.07.17	04000001709	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○		
大分県	2020.05.10	2027.05.09	04408001709	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

■ : 優良産廃処理業者認定を受けた行政 ◎ : 積替え保管を含むもの

※ 水銀含有ばいじん等及び特別管理産業廃棄物を除く。

石綿含有産業廃棄物及び水銀使用製品産業廃棄物を含む。

#### 産業廃棄物処分業許可一覧（中間処理 : 破碎・圧縮・焼却）

行政	許可の年月日	許可番号	区分	方法	汚	油	プ	紙	木	纖	ゴ	金	ガ	が
				破碎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
奈良県	2020.04.10	02923001709	中間	圧縮	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	許可有効期限			焼却	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2027.04.09													

※ 中間処理の廃プラスチック類、ガラスくず等、がれき類は石綿含有産業廃棄物を除く。

その他、水銀含有ばいじん等及び水銀使用製品産業廃棄物、特別管理産業廃棄物を除く。

#### 一般廃棄物収集運搬業許可一覧

行政	許可年月日	許可有効期限	許可番号	取扱う一般廃棄物の種類
桜井市	2024.09.01	2026.08.31	第4号	一般可燃ごみ及び一般不燃ごみ

### ③運搬施設等の状況

用途	種類	台数																
営業・その他	軽自動車	1																
ガソリン車	普通車	1																
	種類	—	2t	・	3t	・	4t	・	8t	・	10t							
収集運搬	コンテナ	—	2		2		3											
軽油車	ダンプ	軽1	—		—		2											
ガソリン車	クレーン付き	—	1	台	1	台	1	台	—	台								
	トラクタ	—	—		—		—		2									
	トレーラ	—	—		—		—		2									
	その他	—	—		—		—		1									

※ 燃	：燃え殻	ゴ	：ゴムくず
汚	：汚泥	金	：金属くず
油	：廃油	ガ	：ガラスくず等
酸	：廃酸	鉱	：鉱さい
ア	：廃アルカリ	が	：がれき類
プ	：廃プラス	残	：動植物性
		チ	チック類
		ク	残さ
紙	：紙くず	ば	：ばいじん
木	：木くず	13	：13号廃棄物
纖	：纖維くず		

#### ④処理施設等の状況

種類	設置場所	動力 (KW)	処理能力 ( t/日 ) : 単一品目のみの処理能力								
			プロ	紙	木	繊	ゴ	金	ガラ	がれ	ガ石
破碎機	エコ I	90	4.50	8.80		6.24		14.00	11.20	17.20	
	エコ I	90	4.90	5.00	10.00	1.80	3.70				
	エコ I	5.5									4.80
	エコ I	15	4.90		4.60						
圧縮機	エコ I	225	182.80	197.12	218.16	154.88	245.44	132.96	409.12		
	エコ I	225	182.80	197.12	218.16	154.88	245.44	132.96	409.12		
設置場所 エコ I 焼却炉※	方 式	火床面積 ( m <sup>2</sup> )	処理能力 ( t/日 ) : 単一品目のみの処理能力								
	バッチ炉	3.18	1.403	0.520	0.467	1.403	0.561				
※ 平成26年03月20日より休止中											
設置場所 エコ3 積替え 保管施設	保管面積 64.96 m <sup>2</sup>	保管上限 72.00 m <sup>2</sup>	保管容量 ( m <sup>3</sup> )								積み上げること が、できる高さ
			燃	プロ	紙	木	繊	金	ガラ	がれ	
			8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0
			石プロ	石ガラ	石がれ	水銀					容器を用いて の保管であるた め、該当しない
			2.0	2.0	2.0	2.0					

## エコI 選別ライン



## 機械選別機



## 手選別ライン室

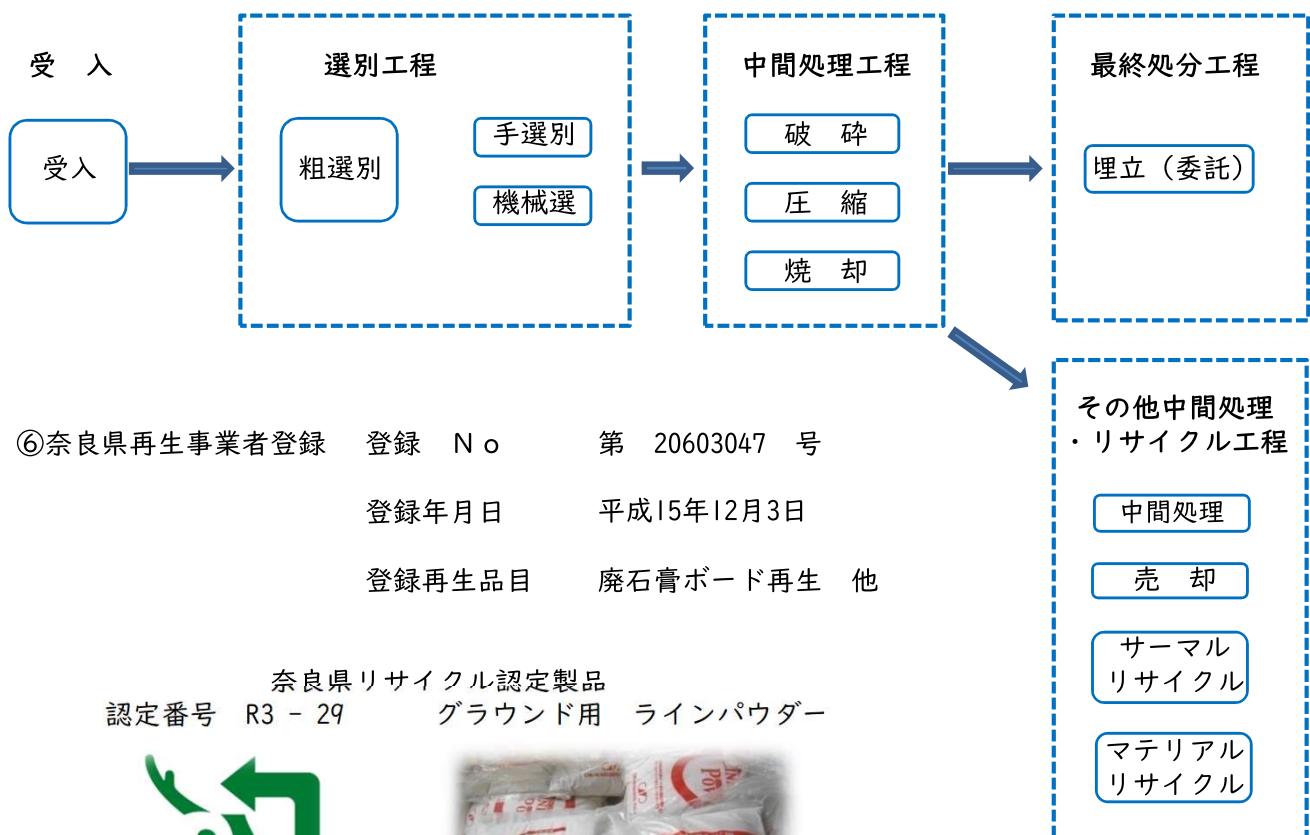


## 收集運搬車両



※ 燃	：燃え殻	ガ	：ガラスくず等
汚	：汚泥	ガ石	：廃石膏ボード
油	：廃油	が	：がれき類
プ	：廃プラスチック類	石	：石綿含有産業廃棄物
紙	：紙くず	水銀	：水銀使用製品
木	：木くず		産業廃棄物
繊	：繊維くず		
ゴ	：ゴムくず		
金	：金属くず		

## ⑤処理工程



⑥奈良県再生事業者登録 登録 N o 第 20603047 号

登録年月日 平成15年12月3日

登録再生品目 廃石膏ボード再生 他

奈良県リサイクル認定製品  
認定番号 R3 - 29 グラウンド用 ラインパウダー



奈良県リサイクル認定製品



## ⑦廃棄物処理及び収集運搬料金

別途見積りによる

## 2 対象範囲

### (1) 事業活動

産業廃棄物収集運搬（積替え保管を含む）、産業廃棄物中間処理（破碎・圧縮・焼却）  
一般廃棄物収集運搬、リサイクル製品販売、一般貨物運搬  
太陽光発電事業、最終処分場の維持管理

### (2) 対象組織

全組織 エコ1（本社・破碎・圧縮・焼却・収運拠点）  
エコ3（積替え保管）・最終処分場

# 環境経営方針



## (環境理念)

株式会社中和營繕は、産業廃棄物の収集運搬及び中間処理を行っており、地球環境問題における資源枯渋問題や廃棄物処分場の逼迫問題に貢献すべく、産業廃棄物の適切な収集運搬業務とリサイクル活動に努めます。

環境という言葉の真実を見極め、社会的貢献を果たすことが環境創造企業としての使命だと感じております。

「環境に負荷を与えないこと」などの当社の経営理念に基づき、組織全体による積極的活動「計画（plan）・実施（do）・点検（check）・見直し（action）」のサイクルならびに、継続的改善などの原則に従い、環境に配慮した経営管理を実践しながら、環境企業として社会貢献活動に努めます。

## (行動指針)

1. 当社の事業活動が環境に与える影響を的確に把握し、生ずる環境負荷を減らします。
2. 燃料、電気、水の使用量削減に取り組み、二酸化炭素の削減を目指します。
3. 廃棄物の削減に取り組みます。
4. グリーン購入とリサイクル製品の販売を積極的に行います。
5. 環境関係法令、地域の条例や協定を遵守し、地域社会と共に事業を行います。
6. 太陽光発電設備の適切な管理の強化に努めます。
7. 全従業員及び組織に携わる者に内容を周知徹底させるとともに、教育を通じて環境保護の重要性への意識向上に努めます。

制 定 日 : 平成27年 07月01日  
株 式 会 社 中 和 営 繕

代表取締役社長 中 谷 房 代

## 4 環境経営目標

当社の2023年度の目標は、受託産廃リサイクル率及びグリーン購入以外は基準年度の1%削減としました。また、中長期目標は基準年度から1%づつの削減としました。

(1) 全社目標 ・ 環境省発表 (2023/12/22) 2022年度 関電調整後 CO2 排出係数 : 0.434

	直近3年度 の実績平均 7月～6月	年度目標				
		2023	2024	2025	2026	2027
電気(kWh)	674,891	668,142	661,393	654,644	647,895	641,146
ガソリン(L)	3,563	3,527	3,492	3,456	3,420	3,385
軽油(L)	136,513	135,148	133,783	132,418	131,052	129,687
CO2計(kg-CO2)	659,431	652,837	646,243	639,648	633,054	626,460
自社廃棄物(Kg)	334	331	327	324	321	317
受託産廃リサイクル率(%)	22.0	23.0	24.0	25.0	26.0	27.0
水(m <sup>3</sup> )	976	966	956	947	937	927
グリーン購入 ※	購入率50% 以上	50%以上	50%以上	50%以上	50%以上	50%以上

※ 購入率50%以上を維持する目標とした。

(事務用品購入割合 ・ 購入する物品が10であれば、そのうち5を対象物品とする考え方。)

(2) エコ1 (本社・エコプラント1・収運拠点) 目標

	直近3年度 の実績平均 7月～6月	年度目標				
		2023	2024	2025	2026	2027
電気(kWh)	389,801	385,903	382,005	378,107	374,209	370,311
ガソリン(L)	3,563	3,527	3,492	3,456	3,420	3,385
軽油(L)	136,513	135,148	133,783	132,418	131,052	129,687
CO2計(kg-CO2)	535,702	530,345	524,988	519,631	514,274	508,917
自社廃棄物(Kg)	334	331	327	324	321	317
受託産廃リサイクル率(%)	22.0	23.0	24.0	25.0	26.0	27.0
水(m <sup>3</sup> )	940	931	921	912	893	875
グリーン購入 ※	購入率50% 以上	50%以上	50%以上	50%以上	50%以上	50%以上

※ 購入率50%以上を維持する目標とした。

(事務用品購入割合 ・ 購入する物品が10であれば、そのうち5を対象物品とする考え方。)

(3) エコ3 (積替保管) ・最終処分場

	直近3年度 の実績平均 7月～6月	年度目標				
		2023	2024	2025	2026	2027
電気(kWh)	285,090	282,239	279,388	276,537	273,686	270,836
CO2計(kg-CO2)	123,729	122,492	121,254	120,017	118,780	117,543
水(m <sup>3</sup> )	36	36	35	35	34	34

## 5 環境経営計画

環境経営目標達成のため、当社では次の活動計画を策定し各サイトに応じて取り組んでいます。

活動計画内容	取組サイト	
	エコ1	エコ3
(1) 二酸化炭素排出量の削減		
①プラントの効率的稼働	○	○
②運転停止時の電源OFF	○	-
③エアコン温度管理の徹底	○	-
④事務機・照明等の節電	○	-
⑤重機の経済的運転	○	-
⑥重機のメンテの徹底	○	-
⑦アイドリングストップ	○	-
⑧エコ"ライ"の訓練と徹底	○	-
⑨太陽光発電所のメンテナンス	-	○
(2) 廃棄物排出量の削減		
①分別の徹底	○	-
②リサイクル率の向上	○	-
③ライン選別の徹底	○	-
(3) 用水使用量の削減		
①散水・洗車節水の徹底	○	-
②手洗い時の節水の徹底	○	-
③用水の循環使用	-	○
(4) グリーン購入の拡大		
①エコマーク付事務用品の選択的使用	○	-
②再生品の利用方法の拡大	○	-
(5) 環境配慮活動		
①部門間のコミュニケーションの推進	○	-
②顧客へのリサイクル情報の提供	○	-
③地域活動への積極的参加	○	-

## 6 環境経営目標の実績

取組期間内の実績と数値評価は次のとおりでした。

### (1) 全社目標に対する実績

・ 環境省発表 (2023/12/22) 2022年度 関電調整後 CO2 排出係数 : 0.434

※	目標	実績				評価
		通年	通年	%	増・減	
電気(kWh)	668,142	554,315	17.0	減	○	
ガソリン(L)	3,527	2,737	22.4	減	○	
軽油(L)	135,148	119,697	11.4	減	○	
CO2計(kg-CO2)	652,837	561,053	14.1	減	○	
自社廃棄物(Kg)	331	276	16.5	減	○	
受託産廃リサイクル率(%)	23.0	51.5	123.9	増	○	
水(m3)	966	1,022	5.8	増	×	
グリーン購入(%)	50%以上	60.0	—	—	○	
増減の主要因	水の使用量削減が未達成となった。					

※ 購入率50%以上を維持する目標とした。

(事務用品購入割合 ・ 購入する物品が10であれば、そのうち5を対象物品とする考え方。)

### (2) エコI (本社・エコプラントI・収運拠点) 目標に対する実績

※	目標	実績				評価
		通年	通年	%	増・減	
電気(kWh)	385,903	307,842	20.2	減	○	
ガソリン(L)	3,527	2,737	22.4	減	○	
軽油(L)	135,148	119,697	11.4	減	○	
CO2計(kg-CO2)	530,345	454,083	14.4	減	○	
自社廃棄物(Kg)	331	276	16.5	減	○	
受託産廃リサイクル率(%)	23.0	51.5	123.9	増	○	
水(m3)	931	986	6.0	増	×	
グリーン購入(%)	50%以上	60.0	—	—	○	
増減の主要因	電気、ガソリン、軽油の使用量の減少については、単に入荷量の減少によるものである。水の使用量の増大については、施設内の埃対策（散水）を推進したことによるものである。					

※ 購入率50%以上を維持する目標とした。

(事務用品購入割合 ・ 購入する物品が10であれば、そのうち5を対象物品とする考え方。)

(3) エコ3（積替保管）・最終処分場 目標に対する実績

	目標	実績				評価
		通年	数値実績	%	増・減	
電気(kWh)	282,239	246,473	12.7	減	○	
CO2計(kg-CO2)	122,492	106,969	12.7	減	○	
水(m3)	36	36	-	-	○	
増減の主要因	電気及び水 : 最終処分場の維持管理として使用している					

(4) 全社での年間エネルギー使用実績

種類	使用量	単位	CO2排出量 (kg-CO2)
電気	554,315.00	kWh	240,572.71
ガソリン	2,737.00	ℓ	6,349.84
軽油	119,697.00	ℓ	308,818.26
灯油	36,548.00	ℓ	98,474.52
都市ガス	24.00	m <sup>3</sup>	51.84
合計	—	—	654,267.17

## 二酸化炭素排出量削減について

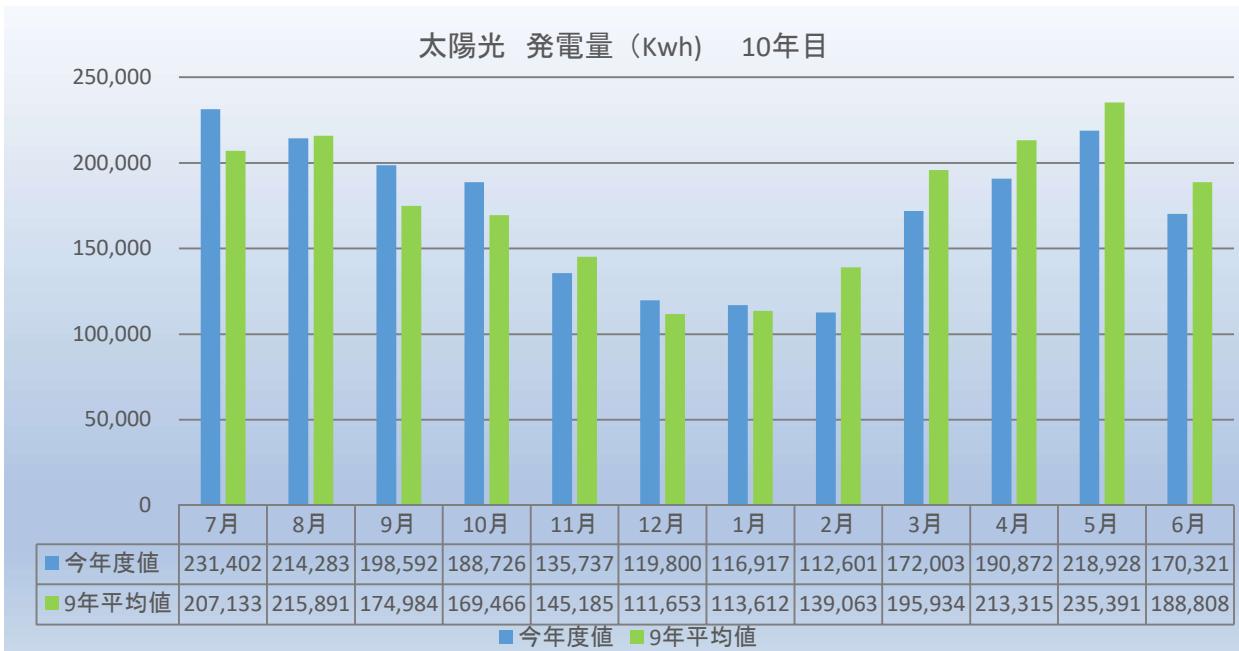
直近3年間、排出量削減の取組み実績は、下記のとおりとなりました。

Ⅰ・ 環境省発表 (2023/12/22) 2022年度 関電調整後 CO2 排出係数 : 0.434



## 太陽光発電量について

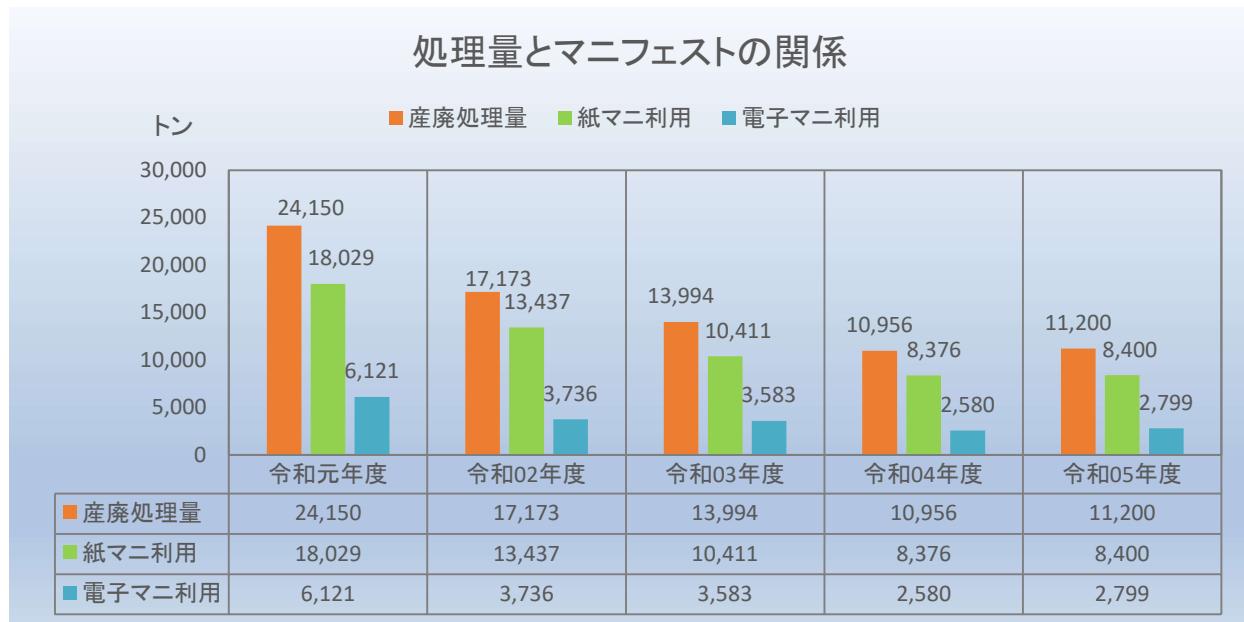
今年度の太陽光発電量実績は、下記のとおりとなりました。



※ 太陽光発電により 「 2,070,180 Kwh 」 発電し、「 898,458 kg 」 の二酸化炭素の削減となる電力を供給した。

## 電子マニフェストについて

直近5年間（行政年度）の電子マニフェストの利用状況は、下記のとおりとなりました。



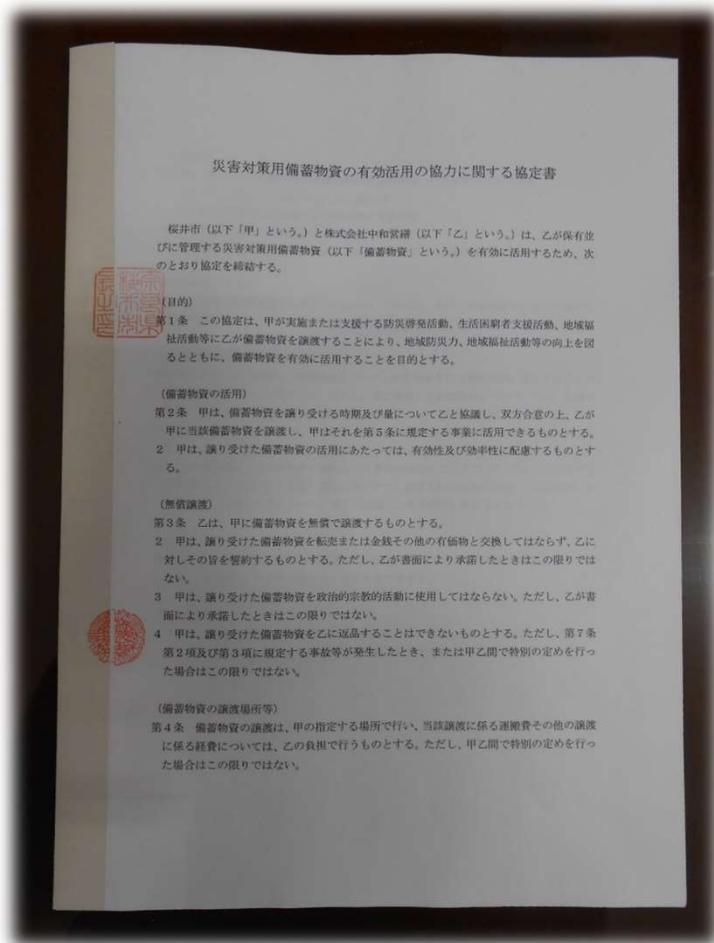
- ・ 紙マニフェスト利用 5年平均 75.8 %
- ・ 電子マニフェスト利用 5年平均 24.2 %

### ※ 当社の取組みについて（排出事業者様へ）

- ・ 「処理の見える化」の推進  
電子マニフェストの導入、利用の推進や利用メリットについてのお知らせしています。
- ・ 「排出事業場での選別強化や单一品目での搬出」の推進  
最終処分場の残容量逼迫問題に貢献すべく、当社の中間処理施設での選別強化と併せて、選別強化いただいた排出事業者様を優遇し、リサイクル率の向上に努めています。

## 地域社会への貢献 (継続)

- ・ 災害対策用備蓄物資の有効活用の協力に関する協定を桜井市と締結しています。



災害対策用物資保管状況

保存水・保存食・生活備品等

※ 桜井市内の対象災害が発生していないため、保存期限を迎える前に、各施設への寄贈を検討しております。

## 地域社会への貢献 I (新規)

- ・ 災害対策用備蓄物資の寄贈 ( 桜井市内 対象災害等が発生しなかったため )  
保存期限を迎える前に、桜井市内の各施設へ寄贈品の贈呈を行いました。
- ・ 寄贈先 2024年10月24日 (木) 社会福祉法人 桜井学園 寄贈品 紙オムツ (子供用)



- ・ 寄贈先 2024年10月24日 (木) 社会福祉法人 桜井大和園 寄贈品 紙オムツ (大人用)



- ・ 寄贈先 2024年10月24日 (木) 社会福祉法人 飛鳥学院 寄贈品 生理用品  
紙オムツ (子供用)



## 地域社会への貢献 2 (新規)

- ・「社会貢献型私募債」発行に伴う、各組織・団体等への寄贈品贈呈式を行いました。  
私募債の発行しに際し、発行に係る手数料の一部を利用して、寄贈を希望するSDGsの目標達成に向けて取組む組織・団体等に寄贈することで地域貢献をはかるものです。
- ・開催日時 2024年10月23日（水） 13時30分より 株式会社中和營繕
- ・出席者 株式会社中和營繕 ・ 株式会社三十三銀行  
子育て支援団体ほほえみ ・ NPO法人おひさまひろば  
社会福祉法人桜井市社会福祉協議会
- ・寄贈品 木製キッズチェア 10脚 ・ ホットプレート 1台 ・ 食料品 1式



### 地域社会への貢献 3 (新規)

- 近隣の寺院 「聖林寺(しょうりんじ)」 参道の修繕整備及び清掃作業を実施しました。この参道は、弊社最終処分場にも隣接しております。



## 社会への貢献 (継続)

- ・奈良クラブ（サッカー）への協賛を行っています。



- ・飲料を購入すると・・・・（こども食堂への支援に）



- ・エコキャップ運動への参加



- ・桜井市ごみ袋（広告協賛）



東京都江東区の「障害者福祉センター」へ、  
障害者の方々の雇用創設と自立支援を目的と  
します。

## 環境への配慮（継続）

- ・新型重機への移行
  - ①順次、新型のバックホーへの入替を実施しています。  
( 超低騒音 ・ 排ガス規制対策済 )
- ・収集運搬車両
  - ②主力車両は、全て自動車NOx・PM法に適合しています。
- ・事務所車両
  - ③事務所車両は、低燃費、低排ガス適合車へ。

①



②



③



- ・周辺道路の定期清掃

（ 施設北側及び東側の市道、施設西側の県道 ）



## 環境への配慮（継続）

- ・自然采光

① エコプラントIの施設屋根の一部は、透明部材により自然採光になっています。

- ・節電対策

② 主要施設内等には、自動照明器具（センサー付）を使用しています。（見学通路等）

- ・節電対策

③ LED電灯へ切替（本社事務所IF） エコプラントIの第1ヤード・第2ヤード・第4ヤードの一部で採用

①



②



③



# 私たち株式会社中和營繕は、シトラスリボンプロジェクトに賛同しています。

## シトラスリボンプロジェクトとは

コロナ禍で生まれた差別、偏見を耳にした愛媛の有志がつくったプロジェクトです。愛媛特産の柑橘にちなみ、シトラス色のリボンや専用ロゴを身につけて「ただいま」「おかえり」の気持ちを表す活動を広めています。リボンやロゴで表現する3つの輪は、地域と家庭と職場（もしくは学校）です。

「ただいま」・「おかえり」と言いあえるまちなら、安心して検査を受けることができ、ひいては感染拡大を防ぐことにつながります。また、感染者への差別や偏見が広がることで生まれる弊害も防ぐことができます。感染者が「出た」・「出ない」ということ自体よりも、感染が確認された“その後”に的確な対応ができるかどうかで、その地域のイメージが左右されると、考えます。コロナ禍のなかに居ても居なくとも、みんなが心から暮らしやすいまちを今こそ。コロナ禍の“その後”も見すえ、暮らしやすい社会をめざしませんか？

当たり前と思っていたふだんの暮らしを揺さぶっている

COV I D-19.

たとえウイルスに感染しても、だれもが地域で笑顔の暮らしを

取り戻せる社会に。

そんな願いから、「シトラスリボンプロジェクト」は生まれました。

「ただいま」「おかえり」。

そう心から言いあえる空気を、つくりませんか？

「ただいま」「おかえり」って言いあえるひとの輪を、ここ愛媛から。

ただいま、おかえりって  
言いあえるまちに

みんなで広げよう、  
シトラスリボンプロジェクト。



Citrus  
Ribbon  
PROJECT

from ehime



SDGsについて

二酸化炭素の排出量削減や、地球にやさしい太陽光発電エネルギーを通じて・・・

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



私たち 株式会社中和營繕は、様々な取組みや  
行動により、「SDGs」に貢献しています。

## 7 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

当社の期間内における環境経営計画の取組結果と評価は次のとおりです。  
なお、これらの項目については次年度に向けても全て取り組んでいきます。

評価は次の5段階で全社トータルで実施しました。			
5：100%実施できた	4：75%程度実施できた	3：実施できたのは50%程度であった	2：25%程度しか実施できなかった

### (1) 二酸化炭素排出量の削減

	評価	今後の方針	次年度
①プラントの効率的稼働	5	エコIでの取組を徹底する	○
②運転停止時の電源OFF	5	停止後の速やかなOFFを徹底する	○
③エアコン温度管理の徹底	5	夏季の28°C設定を努力する	○
④事務機・照明等の節電	5	不要な照明の節電を徹底する	○
⑤重機の経済的運転	5	空吹かし、過負荷運転を極力なくす	○
⑥重機のメンテの徹底	5	定期点検を継続実施する	○
⑦アイドリングストップ	5	引き続き徹底する	○
⑧エコドライブの訓練と徹底	5	引き続き徹底する	○
⑨太陽光発電所のメンテナンス	5	定期点検を継続実施する	○

### (2) 廃棄物排出量の削減

①分別の徹底	5	事務所ごみの分別を徹底する	○
②リサイクル率の向上	5	排出先への荷物の改善を要求する	○
③ライン選別の徹底	4	手選別を徹底する	○

### (3) 用水使用量の削減

①散水・洗車節水の徹底	4	適切水量で散水や洗車をする	○
②手洗い時の節水の徹底	5	こまめに蛇口を閉める	○
③用水の循環使用	5	利用水量の増加を検討する	○

### (4) グリーン購入の拡大

①エコマーク付事務用品の選択的使用	4	計画購入割合（%）に沿って購入する	○
②再生品の利用方法の拡大	3	再生品の販売促進	○

### (5) 環境配慮活動

①部門間のコミュニケーションの推進	5	定例会議を開催し、情報を共有する	○
②顧客へのリサイクル情報の提供	5	当社の取組をPRしていく	○
③地域活動への積極的参加	5	地域に貢献できることは大いに実施する	○

8 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無  
 (1) 当社に関する環境関連法令と遵守状況は次のとおりです。

No	法律・条例・その他 名称	規制・規定の内容	確認内容	遵守状況
1	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	1. 産業廃棄物処理業の許可	許可証	遵守
		・運搬車の表示及び書類の携帯	側面表示・写	
		2. 一般廃棄物収集運搬業の許可	許可証	
		3. 産廃処理施設設置許可	許可証	
		・構造・維持管理基準	点検記録	
		・産廃処理施設技術管理者設置	資格証	
		・帳簿の記載及び小規模焼却炉	帳簿	
		4. 産業廃棄物の受託・委託基準	契約書	
		・保管基準（周囲に囲い、流出防止、掲示板）	掲示版	
		・委託契約（2者契約、許可証写、最終処分）	契約書	
		・マニフェスト交付、未回収時報告	マニフェスト	
		5. 水銀使用製品産業廃棄物受託・運搬基準	契約書・管理票 専用容器	
2	桜井市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例	1. 事業系一般廃棄物許可	許可証	遵守
3	大気汚染防止法	1. 特定施設設置届（焼却炉）	届出書	遵守
	奈良県生活環境保全条例(大気)	2. 水銀排出施設の設置届出		
4	ダイオキシン類対策特別措置法	1. 大気排出基準・燃え殻処理基準	休止中	—
5	水質汚濁防止法	1. 特定施設設置届(該当施設なし)	適用外	—
	奈良県生活環境保全条例(水質)			
6	騒音規制法	1. 特定施設7.5 KW以上 (空気圧縮機・破碎施設)	届出書 —	遵守
	奈良県生活環境保全条例(騒音)			
7	振動規制法	1. 特定施設7.5 KW以上 (空気圧縮機・破碎施設)	届出書 —	遵守
	奈良県生活環境保全条例(振動)			
8	資源有効利用促進法	1. 廃棄時の法定回収ルートで処分	—	廃棄時
9	家電・小型家電リサイクル法	1. リサイクルへの協力（特定家電）	—	廃棄時
10	建設リサイクル法	1. 発注の着工7日前の届出	—	施工時
11	自動車リサイクル法	1. リサイクルへの協力（新車購入時）	—	更新時

No	法律・条例・その他 名称	規制・規定の内容	確認内容	遵守状況
12	フロン類の使用の合理化及び 管理の適正化に関する法律 (フロン排出抑制法)	1. 業務用エアコン廃棄時の措置	廃棄時	—
		2. 使用者、フロン類の漏えい防止	使用時	—
		3. 簡易点検と記録	記録簿	遵守
13	自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法	1. 排出基準 H17年規制適合車	車検証	遵守
14	消防法	1. 消防用設備点検 (機器点検・総合点検)	消防設備	遵守
		1. 少量危険物 指定数量の1/5以上	保管量	遵守
15	桜井市火災予防条例	2. 指定可燃物 紙くず1000Kg以上		
16	浄化槽法	1. 浄化槽保守点検	点検記録	遵守
17	悪臭防止法	1. 敷地境界線臭気検査	定期的に検査	遵守
18	再生可能エネルギー特別措置法	1. 太陽光発電に伴う、関電との売買契約	—	—
19	電気事業法	1. 電気設備の技術指針	施設保安委託	遵守
20	道路運送交通法	1. 登録、保安基準	登録・検査	遵守
21	オフロード法	1. 排出ガス基準適合車の使用	適合マーク	遵守
22	道路交通法	1. 安全運転管理者の選任 講習受講/1年毎	講習済み証	遵守
		2. アルコールチェック	アルコールチェック	遵守

(2) 当社に関する環境関連法令の遵守状況を確認した結果、違反はなく、関係当局との適切な情報交換により違反指摘は過去3年間ありません。また、訴訟等もありません。

## 9 代表者による全体評価と見直し・指示の結果

### (1) 全体評価

今年度の取組みについても、現状に見合った内容がありました。少しづつではありますが景気の復調も、感じられるようになってきたと思います。

昨年は「チャンスをものにする」の精神で頑張っていただきました。今年は、チャンスを確実なものにするために、いま実行できることや今後の課題について再検討する。今しかできない準備を怠らず、また何かを実行に移す際には「一度立ち止まり、その妥当性を判断」し「チャンスを活かす」に、こだわってみてください。

「優良産廃処理業者」への移行については、処分業及びすべての収集運搬業において、移行完了となりました、一定の評価に値します。

取組みについて、それぞれが役割分担を認識し徹底されています。

### (2) 見直しについて

環境経営目標の達成を図ることは当然であるが、事業者として常にCSRを認識しながら環境配慮活動に取り組む必要があります。

#### 見直しの有無

環境経営方針 有・無  
環境経営計画 有・無

環境経営目標 有・無  
実施体制 有・無

#### 本社事務所・中間処理施設・収集運搬拠点



#### 最終処分場・太陽光発電所

